

Meta広告 審査チェックシート

Meta広告を公開する前に却下されやすい形を止め、却下されたときは理由を読んで直し方を3つから選び、再審査を出し、特別な広告カテゴリの選び忘れを防ぐための4枚

この4枚でできること

- ☐ 公開する前に、文・画像・リンク先・設定の4つの面に印を付けられる
- ☐ 却下されたときに、編集・作り直し・再審査のどれを選ぶかが決まる
- ☐ 再審査を出す手順と、出す前に読み直すことがわかる
- ☐ 特別な広告カテゴリに当たるかを確認められる

使う順番

公開の前に2ページで点検 → 却下されたら3ページで直し方を決める → 新しい商品を出す前に4ページで特別な広告カテゴリを確認める。

目次

2	公開する前の点検 4つの面、リンク先、審査の時間
3	却下されたときの判断と再審査 直し方3つ、手順、記録の表
4	特別な広告カテゴリと確認先 4つのカテゴリ、選び方、確認先

数字と決まりの出どころ

この資料に載せた内容は、Metaビジネスヘルプセンターで2026年10月15日に確かめたことと、講座第22回の記事本文にあるものだけです。画面の名前や手順は時期によって変わることがあります。

公開する前の点検

広告とリンク先は、ひとつの広告として見られる

文		印
結果の言い切りや「誰でも」がない		☐
見ている人のお金・健康・年齢などを言い当てていない（主語は商品）		☐
画像・動画		印
利用前と利用後を並べた比較がない。露出が多すぎない		☐
他社のロゴ、有名人の写真、キャラクターを無断で使っていない		☐
リンク先		印
広告と同じ商品・同じ条件（価格、無料の範囲、期間）が載っている		☐
会社名、住所、連絡先、特定商取引法に基づく表記がある		☐
リンク切れがなく、スマホで崩れていない。別のページに飛ばしていない		☐
設定		印
特別な広告カテゴリに当たるかを確認めた（4ページ）		☐
ターゲットの年齢が商品に合っている		☐
場面	公式ヘルプに書かれていること	
ふつうの審査	ほとんどは24時間以内。さらにかかることもある	
開始日を決めた広告	送信した時点で審査。開始日までは配信されない	
編集したとき	ターゲット・クリエイティブ・最適化・課金の対象を変えると審査が入る。入札価格・予算・掲載期間では入らない	

却下されたときの判断と再審査

理由を読まずに直さない。削除しない

却下の理由を読んで	選ぶ直し方	気をつけること
当てはまる箇所がある	広告を編集する	保存すると自動で再審査。理由の箇所を一度で直し切る
編集できない広告タイプ	新しく作る	却下された広告は削除しない
当てはまらないと考える	審査をリクエスト	取り消されれば違反に数えない。却下のままなら同じ広告では再び出せない

審査をリクエストする手順

1	ビジネスサポートホームを開く			
2	却下された広告のあるアカウントを選ぶ			
3	広告・広告セット・キャンペーンから対象を選ぶ			
4	[審査をリクエスト] → [送信]。ステータスはビジネスサポートホームで追える			
出す前に読み直す				印
却下の理由が、広告の中身かリンク先かを確かめた				☐
2ページの点検に、当てはまるものがないことを確かめた				☐
日付	却下の理由	直した箇所	直し方	結果

特別な広告カテゴリと確認先

当てはまるのに選ばずに出すと却下される

カテゴリ	何が変わるか
雇用	違法な差別を防ぐため、オーディエンスの選び方が制限される
住宅	同じく、オーディエンスの選び方が制限される
金融商品およびサービス	同じく制限される。以前の「信用」のカテゴリが名前と範囲を変えたもの
社会問題・選挙・政治	認証と「PR」のラベルが必要。広告ライブラリで7年間公開される

選び方（広告マネージャ）

1	キャンペーンを作るか、既存のキャンペーンを開く
2	[特別な広告カテゴリ] → [カテゴリ] で当てはまるものを選ぶ
3	[国] でキャンペーンを出す国を選ぶ
新しい商品を出す前に	
雇用・住宅・金融・社会問題のどれかに当たるかを確認めた	
扱う商品が広告規定で禁止や条件付きになっていないかを確認めた	

確認先（2026年10月15日確認）

審査中の広告について	facebook.com/business/help/204798856225114
広告が却下された場合の対応方法	facebook.com/business/help/1210227555661027
特別な広告カテゴリの選び方	facebook.com/business/help/298000447747885